

考古学研究会 岡山 10 月例会のご案内

縄文時代後期の集落と赤色顔料 / 弥生時代の竪穴建物

2023 年 10 月 29 日（日）14 時～16 時 30 分

□対面と Zoom を利用したオンライン上で開催します！

【会場】岡山大学自然科学研究科棟 大講義室（岡山市北区津島中 3-1-1）

【会場・資料印刷費】400 円

※対面は申込み不要

■報告 1

幡中 光輔（出雲市市民文化部）

「出雲市京田遺跡の研究成果と赤色顔料の展開

－赤色顔料から縄文時代後期の社会を探る－

出雲平野西南部の京田遺跡は、縄文時代後期中葉の拠点的な集落である。西日本で初めて北海道産の水銀朱で彩られた異形土器が出土した。本報告では、京田遺跡の研究成果や周辺地域の赤色顔料の分析成果から縄文時代後期の社会に迫る。

■報告 2

荒木 幸治（赤穂市教育委員会）

「弥生時代の播磨における居住形態－竪穴建物変遷の小地域分析－」

播磨地域の竪穴建物を類型化して小地域ごとの変遷の差異を明らかにし、当時の集落構造の変化が地域性をもったものであったことを明らかにする。

▼オンラインの参加

【定員】先着 100 名（オンラインは、事前申込みが必要。参加費無料）

【申込先】オンラインで参加ご希望の方は、次の URL 等から参加登録してください。

<https://onl.tw/kiPiCNM>

（当会ホームページ＞岡山例会からも参加登録できます。）

【申込締切】10 月 26 日（木）19：00

※登録後、zoom ミーティング ID 及びパスワードなどをメールにて送信します。



（モバイル用）

■問合せ先

考古学研究会事務局 〒700-0027 岡山県岡山市北区清心町 16-37 長井ビル 201 TEL・FAX 086-255-7840

【ホームページ】<https://kokogakukenkyukai.jp/>

【公式 X / Twitter】@kokogakukenkyu

【岡山例会アドレス】okayama_reikai@yahoo.co.jp